

1 エンジン

1・1 3Y-Eエンジン	1-2
エンジンエレクトリカル.....	1-2
エンジンコントロールシステム.....	1-2



1・1	3Y-Eエンジン
-----	----------

■概要

3Y-Eエンジンは、点火時期制御方式を変更しました。また、コールドスタートインジェクターを廃止し、システムの簡素化をはかりました。

■機構説明

□エンジン電気リカル

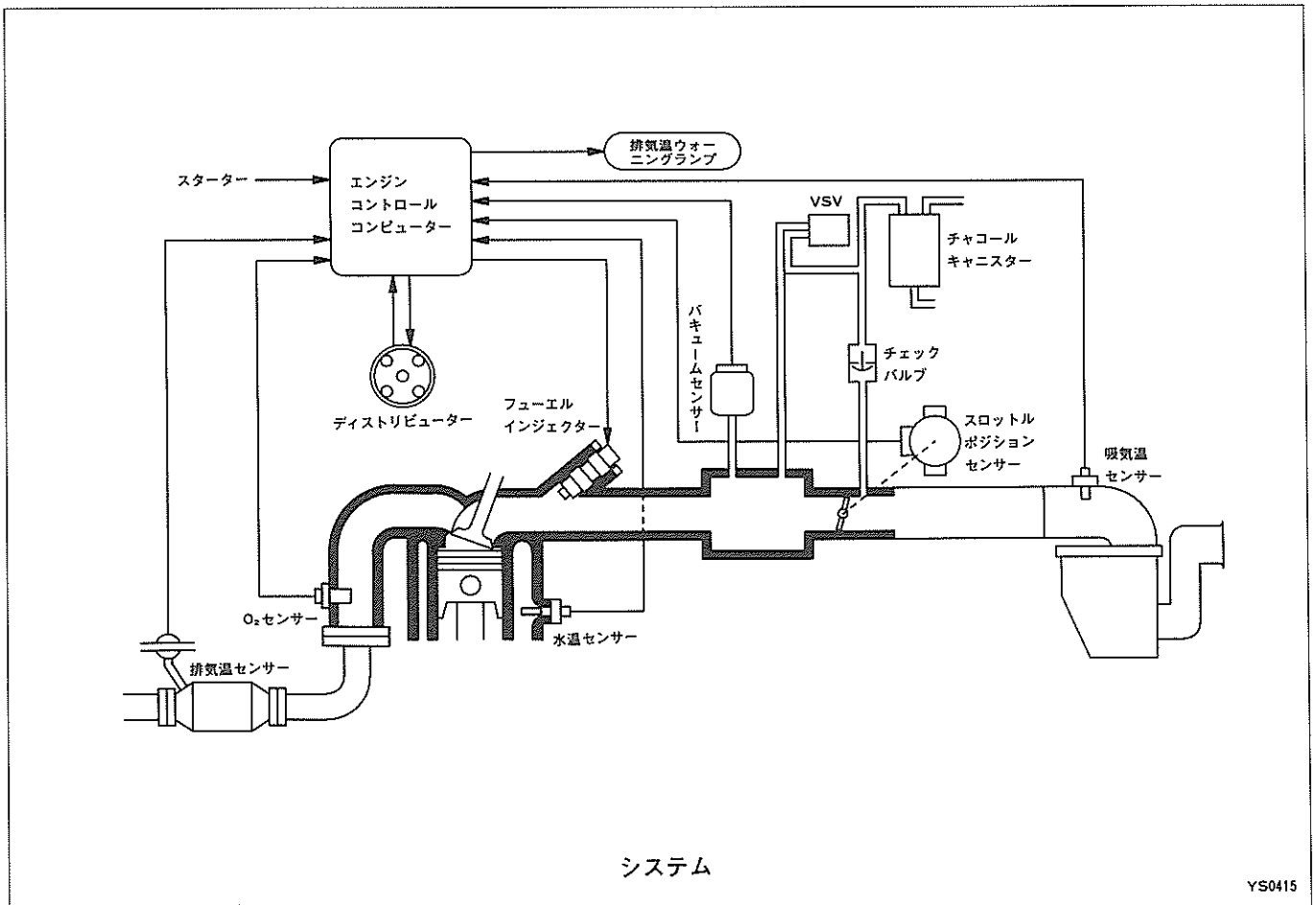
1. ディストリビューター

●点火時期制御方式の変更に伴い、ピックアップコイル個数を変更 [Gセンサー (720°CA) 用, NEセンサー (30°CA) 用→NEセンサー (180°CA) 用] しました。

□エンジンコントロールシステム

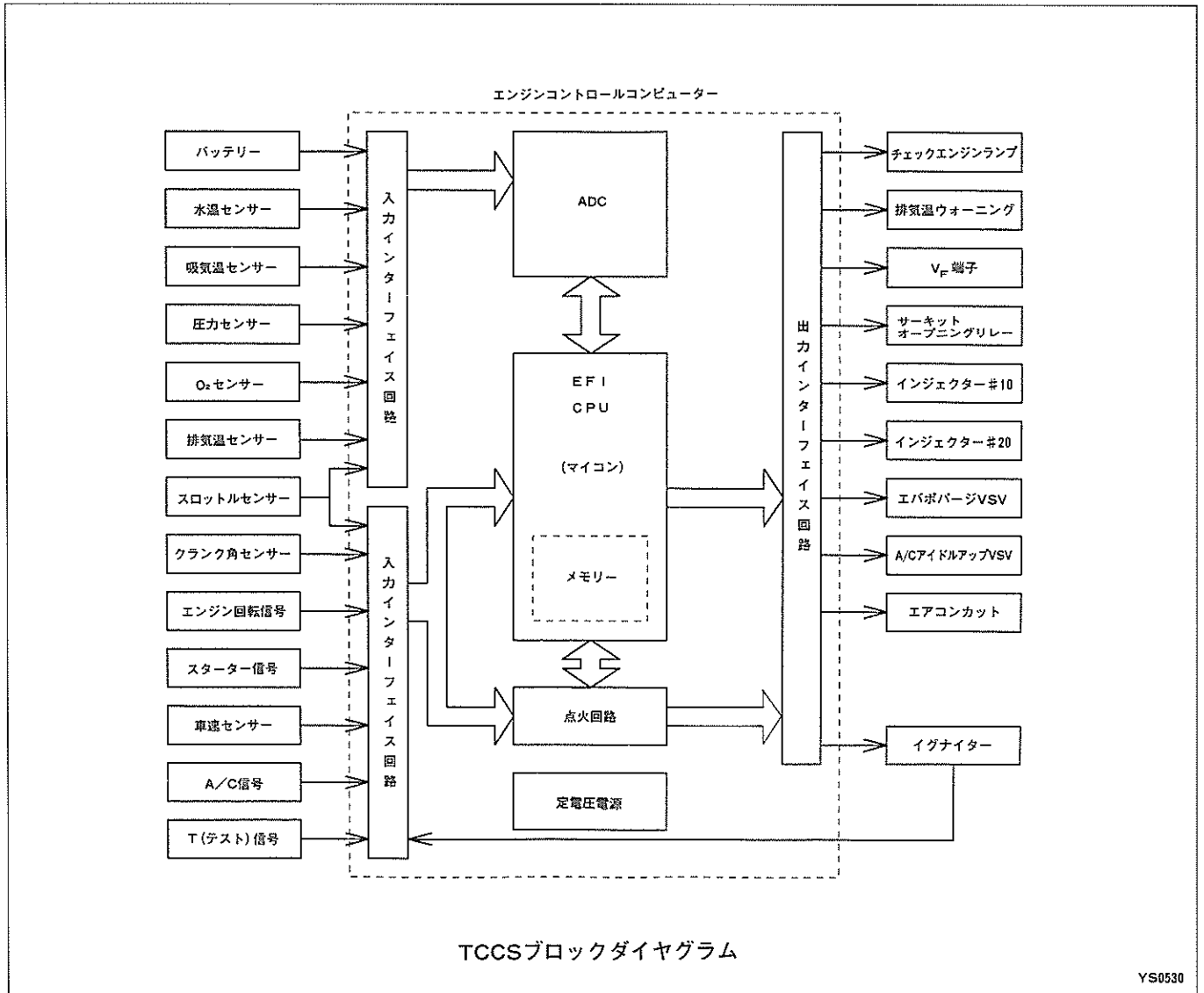
1. エンジンコントロールシステム全般

●燃料噴射量制御を変更し、コールドスタートインジェクターおよびスタートインジェクタータイムスイッチを廃止しました。



2. 燃料噴射量制御

- エンジン状態（回転数，吸気管圧力）をもとに基本噴射時間を演算し，さらに水温センサー信号，スロットルセンサー信号などによる補正を加えた後，噴射信号をインジェクターに出力します。
- 低温始動時のようなバッテリー電圧低下時の信頼性の向上，および噴射時期と噴射量の最適化によりコールドスタートインジェクターおよびスタートインジェクタータイムスイッチを廃止しました。



3. 点火時期制御

- 従来イグナイターで行っていたイグニッションコイルに流れる一次電流の通電時間を制御する閉角度（ドエルアングル）制御をエンジンコントロールコンピューターで制御する方式に変更しました。
- 調整時，始動時の点火時期を12° → 4° BTDCに変更しました。
- エンジン状態（回転数，吸気管圧力）をもとに基本点火時期を演算し，さらに水温センサー信号などによる補正を加えた後，点火信号をイグナイターに出力します。また，イグナイター通電時間も制御しています。

MEMO